

国際医薬経済・アウトカム研究学会(ISPOR) 日本部会
会員総会・第12回学術集会
プログラム

日時: 2016年8月31日(水) 13:00~17:20 (会員総会 12:30~12:50)

場所: 星陵会館ホール 〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-16-2

【 会 員 総 会 】

12:30 - 12:50 ISPOR 日本部会 会員総会

【 第 1 2 回 学 術 集 会 】

13:00 - 13:05 ISPOR 日本部会会長挨拶

下妻 晃二郎 (立命館大学)

第 1 部 特別講演(13:05-13:25)

座長:下妻晃二郎(立命館大学)

■ 13:05 - 13:25 費用対効果評価の試行的導入について 福田 敬(国立保健医療科学院)

■ 13:25 - 13:30 休憩

第 2 部 一般演題発表(13:30-14:50)

座長:池田 俊也(国際医療福祉大学)、能登 真一(新潟医療福祉大学)

■ 13:30 - 13:35 座長挨拶

■ 13:35 - 13:50 [発表(1)]

飲酒に関する国内外の疾病費用研究の手法と、わが国における飲酒量低減の普及による経済効果の推計

田口 有里恵 (国際医療福祉大学大学院、アステラス・アムジェン・バイオフーマ株式会社)

■ 13:50 - 14:05 [発表(2)]

The Relationship between Socio-demographic Factors, Health Status, Treatment Type, and Employment Outcome in Patients with Inflammatory Bowel Disease in Japan

中村 祐輔 (ヤンセンファーマ株式会社)

■ 14:05 - 14:20 [発表(3)]

胃食道逆流症患者に対するポノプラザンの治癒効果におけるPPIとの比較:ネットワークメタアナリシスによる検討

五十嵐 中 (東京大学大学院 薬学系研究科)

■ 14:20 – 14:35 [発表(4)]

TREATMENT RESISTANT DEPRESSION DEVELOPMENT FROM MAJOR DEPRESSIVE DISORDER:
A CLAIMS DATABASE ANALYSIS IN JAPAN

塚澤 サニー和美 (ヤンセンファーマ株式会社)

■ 14:35 – 14:50 [発表(5)]

Patient preferences for treatment of castrate-resistant prostate cancer in Japan

相徳 泰子 (バイエル薬品株式会社)

■ 14:50 – 15:10 休憩

第3部 シンポジウム

「医療経済評価の政策への応用 -患者・市民と専門家との相互理解に向けて」

(15:10-17:20)

座長: 下妻 晃二郎 (立命館大学)、齋藤 信也 (岡山大学大学院)

■ 15:10 – 15:15 座長挨拶

■ 15:15 – 15:45 [基調講演]

中山 健夫(京都大学大学院)

■ 15:45 – 16:00 学界の立場から

下妻 晃二郎(立命館大学)

■ 16:00 – 16:15 マスコミの立場から

佐藤 好美(産経新聞社)

■ 16:15 – 16:30 患者の立場から

溝口 全子(宝塚大学)

■ 16:30 – 16:45 産業界の立場から

山口 修一(中外製薬株式会社)

■ 16:45 – 17:15 総合討論

17:15 - 17:20 閉会の挨拶

齋藤 信也(岡山大学大学院)